



かんせいちゅうがっこう

# 寛政中学校だより

第2号

2022年 5月 23日 横浜市立寛政中学校

## 希望にも燃える力強い前進

### ～新しい学校教育目標がめざすもの～

校長 森 勝義

瑞々しい若葉に陽光が透けて輝く5月、躍動する自然は万物に尊い命が宿ることを教えています。それは、身近なことからあらゆるものに命を見だし共に生かされる感謝、尊びあう心が高められていく時といえます。

令和4年度が始まり、1ヵ月があつという間に過ぎました。まだまだコロナ感染症対策がとられているなかですが、生徒一人一人は学校生活も軌道に乗り、実践に移していこうとする5月です。薫風を受けて空高く泳ぐ鯉のぼりのように生徒の皆さんが希望に燃えて力強く前進してほしいと願っています。

先日の「子どもの日」にあわせて、総務省が発表した15歳未満の子どもの推計人口は、41年連続の減少となりました。総人口における子供の割合は11.7%で、48年連続して減少し、これまでで最低になったそうです。また、経済産業省は、このままだと2030年までに就業人口が735万人減り、国際的な産業競争力が低下し、成長が見込めない産業を中心に雇用も失われると予想しています。このため、今後、AI（人工知能）やロボットなどを活用した大きな改革が必要であると言われていています。これまでの経験や価値観の延長線上では通用なくなり、新しい発想や技術が必要となってきます。将来、こうした改革の担い手となるのは今の子どもたちです。そして、その子どもたちを育てるのが我々大人の責任であり、学校教育の役目でもあります。

寛政中学校では、そうした未来も見据えながら、学校教育目標を令和4年度から6年度までの3年間、下記のように定めました。

#### 寛政中学校 学校教育目標

##### 「自ら社会とつながりともに未来を創る人」

- 基礎基本を身に付け、生涯にわたり自ら学び続ける生徒を育てます。 (知)
- 自らを律し、自他を大切に育てます。 (徳)
- 基本的な生活習慣を身に付け、健康に生きようとする生徒を育てます。 (体)
- 地域を愛し、つながりや関わりを大切に育てます。 (公)
- 多様性を認め、共に生きようとする生徒を育てます。 (開)

未来を創るためには、単なる知識ではなく、実際に活用できる「知恵」が必要です。そして、それを支える心と身体の「健康」が必要です。また、人は一人では生きていけません。人と繋がり、社会をつくってこそ生きていくことができます。そのためには豊かな心を持ち、人と繋がり、社会を支えていこうとする気持ちが必要です。私たちは、様々な人と関わり合いながら生きています。自分の身の回りの人から、日本全体の人々へ、そして、世界に視野を広げていかななくてはなりません。また、多様性を受け入れることができる感性が必要となります。世界の様々な文化、価値観をもった人々と協調していくことが大切になります。寛政中学校の子どもたちが将来、社会の激しい変化の中でも様々な課題を乗り越えながら強く生き抜いてほしいと思います。

この学校教育目標のもとで、教職員一同、子どもの教育に精一杯力を尽くしていきたいと思っております。保護者の方々、地域の方々、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

# ぜんこく よこはましがくりょくがくしゅうじょうきょうちょうさ 全国・横浜市学力学習状況調査

が つ に ち  
～4月19・26日(火)～

4月19日には、3年生を対象とした全国学力学習状況調査が、また、26日には、全校生徒を対象とした横浜市学力学習状況調査が行われました。どちらも生徒の前年度の学力や学習状況を把握することで、各学校における指導改善や、生徒の学習改善につなげることを目的としたものです。学習指導要領の改訂を受けて、「どれだけ理解しているか」を問う調査から「理解していることをどのように活用できるか」を問う調査に改訂がなされました。

特に市の学力学習状況調査では、小中9年間を通して使用する個人番号を全児童生徒に固有の番号として付番し、一人ひとりの学力がどのくらい伸びたのかを、9年間継続して把握できるようにすることで、一人ひとりに応じた指導・支援に生かすものとなりました。そのため小中学校間では、個人番号を引き継ぐことで、調査結果を共有します。

今後も、子どもたち一人ひとりの資質・能力の育成に資する調査となるよう、学校における授業改善に生かしてまいりますので、ご理解・ご協力をお願いします。なお、これまでどおり、本調査の結果を日々の学習評価の資料にしたり、入学試験等の進学に関わる資料にしたりすることは一切ありません

## ひなんくんれん ちくべつしゅうかい 避難訓練・地区別集会について

せいぜん おこな  
～整然と行われました～

4月14日、雨天のため、体育館で火災を想定した避難訓練・地区別集会が行われました。火災避難の一般的な目安は5分以内といわれていますが、今回の避難では、5分10秒とわずかに及びませんでした。しかしながら、程よい緊張感をもって静かに行動する姿は大変素晴らしかったです。校長先生による講評では、帰宅途中に災害にあったケースを想定しての話があり、最終的に自分の身の安全は自分で守る大切さを改めて認識することができました。その後は地区班ごとの集会になり、地区班のメンバーの確認や引き渡し場所の確認を行いました。ご家庭の方でも、災害時の緊急避難場所などを再度確認して頂けたらと思います。



避難訓練・地区別集会の様子

# 1ねんせいこうがいがくしゅう 1年生校外学習

校外学習スローガン

1 学年主任

とかいだっしゅつ  
**都会脱出！**  
しぜん ふ あい たの  
**自然との触れ合いを楽しもう**

5月13日(金)、旭区にある横浜こども自然公園へ校外学習に出かけました。あいにくの雨模様で、天気予報を見ると、予定のプログラムは難しいかと思われましたが、現地に到着すると幸い風もなく、傘をさしての校外学習になりました。

雨天集会場について、ポイントラリーのマップと問題を受け取ると、班ごとに出発です。傘をさしたり、雨合羽を着ての挑戦となりました。地図を見ながら、目的のポイントを探し、問題を解いていきます。地図上の目印がすべて森林や、池などどこにでもあるものばかりで、まるで進む方向が分かりません。そんな中で、何とか所々に隠れている先生を見つけては、答えを書き込んでいくのですが、すでに解答用紙は、雨で湿ってなかなか答えが書き込めません。それでも班で協力して、園内を1時間程度、散策することができました。中には、川で洗濯したような解答用紙になってしまった班もありました。ポイントラリーの問題とともに、事後学習で作成する報告書に使用するネタを見つける、というミッションもあり、道々iPadで写真を撮りながら進むのも、雨ではなかなか思うようにいきません。どんなレポートが仕上がるのか、楽しみです。



バスで寛政中学校から出発



雨の中のポイントラリー



集会場で昼食タイム

11時過ぎにはみんな集会場に戻り、健康観察をしたら、昼食です。それぞれが持参した昼食をとり、休憩時間には、午前中に撮りきれなかった課題の写真を撮るグループもありました。

今回の校外学習は、欠席者なく55名全員が参加することができました。最後にクラス写真と学年写真を撮って、バスで寛政中学校へ戻りました。天候には恵まれませんでしたでしたが、友達と協力して全員で狙いを達成することができた、初めての行事となりました。



1 組



2 組

# こうつうあんぜんしどう 交通安全指導

朝登校してくる生徒たちに声をかけ、登下校の安全や交通ルールの意識を高めることを目的に、連休が明けた5月10～13日の三日間、職員とPTA校外委員会による交通安全指導が行われました。

学区の通学路に立って登校してくる生徒たちに声をかけると、気持ちの良いあいさつを返してくれます。ふと目を横にやると、産業道路の交通量の多さにあらためて気づかされます。そして朝の忙しさのためか、通行している自動車の運転は先を急いでいるように感じます。昨今の痛ましい交通事故の中には、歩行者が交通ルールを守っているにもかかわらず起きてしまうものがあります。



↑あいさつをしながら登校する生徒たち

そこで学校よりお願いがあります。お子様の通学路にどんな危険が潜んでいるのかご家庭で話し合う機会をつくってください。そして通学路のあらゆる場所や場面でどんなことに注意したらよいのか、一緒に考えていただきたいです。

保護者や地域の皆さま、日頃より生徒への声掛けや見守りをしていただきありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

## がつ ぎょうじよてい 6月のおもな行事予定

6/6(月)～24(金)	教育実習	/23(木)	眼科検診
/10(金)	第61回体育祭	/24(金)	部活壮行会
/20(月)・21(火)	前期中間テスト	/27(月)	区国際スピーチコンテスト

※学校ホームページ内の寛中ニュースで、学校の行事などを随時更新しています。ぜひ、ご覧ください。  
た、学校だよりのバックナンバーもアップしてあります。写真がカラーで見られます。